

An aerial photograph of a densely packed urban neighborhood. The image shows a variety of buildings with colorful, corrugated metal roofs in shades of red, orange, green, and blue. The buildings are closely situated, with narrow streets and alleys visible between them. Lush green trees are scattered throughout the scene, particularly in the lower-left and upper-right areas. The lighting suggests a bright, sunny day, casting sharp shadows. The overall composition is a high-angle, top-down view of the community.

# 金融包摂



### 3

## コア・マテリアリティの解決に向けた取組み 金融包摂

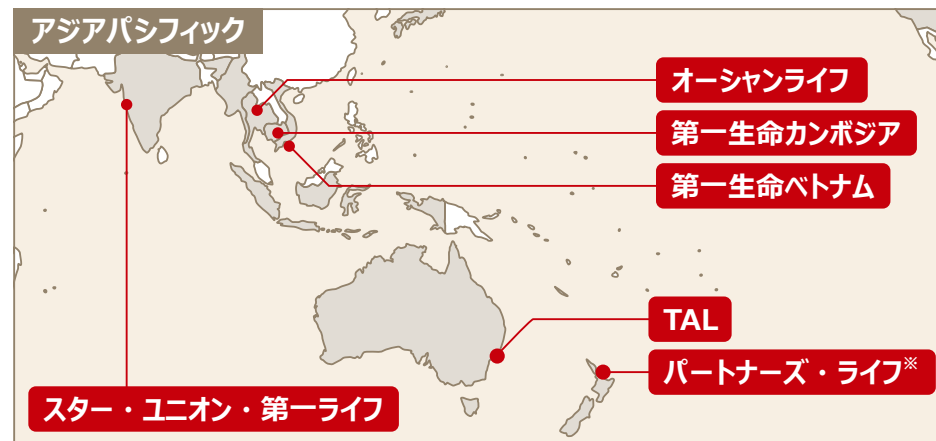
### 金融包摂に対する考え方

金融包摂（Financial Inclusion）とは、「すべての人々が、経済活動のチャンスをとらえるため、また経済的に不安定な状況を軽減するために必要とされる金融サービスにアクセスでき、それを利用できる状況」を指します。

世界人口の約半分が基本的な医療サービスを受けられておらず、低所得者層ほど医療費の自己負担で貧困に追い込まれているという調査もあります。

保険業を中心としている当社グループでも、金融包摂を重要な社会課題と認識しています。

国内外のグループ会社において、低所得者層を含む幅広い層への保険普及を目指し、少額で加入しやすいマイクロインシュアランスの提供やオンライン保険販売チャネルの整備、金融リテラシー教育などを通じた金融包摂の実現に取り組んでいます。また、これらの取組みを確実にするため、取組みを測定するコア・マテリアリティ指標として設定しています。



※ 金融教育に関する取組みは、本レポート（P.41）をご参照ください



# 3

## コア・マテリアリティの解決に向けた取組み 金融包摂

### 第一生命ベトナムの 取組み

第一生命ベトナムでは、ベトナム国民に平和な生活と明るい未来を確保する使命のもと、マイクロインシュアランスの提供やオンラインチャネルの整備、CSR基金を通じた支援などさまざまな取組みを実施しています。

#### 金融支援 マイクロインシュアランスの提供

第一生命ベトナムは、ベトナム国民に長期的な社会保障を提供するという目標のもと、同社独自のオンラインプラットフォーム「Dai-ichi ON」やベトナム全土にわたってネットワークを持つベトナム郵便などを通じて、マイクロインシュアランス（小口個人、小口団体保険）を提供してきました。同社のマイクロインシュアランスの保有件数は、2024年3月時点で12,416件となっています。（現在はベトナム郵便経由でのマイクロインシュアランスの新規販売は停止しています。）

#### 金融支援 オンラインチャネルでの保険商品の提供

デジタル時代の顧客層の保険加入へのハードルを取り除くべく、オンラインプラットフォームを通じて、申込や保険金受取などの各種手続きを簡素化した保険商品の販売に取り組んでいます。2023年には、オンラインプラットフォーム「Dai-ichi ON」および提携先であるサコムバンクのアプリ経由で、がん保険と定期保険の発売を開始しました。

#### 非金融支援 CSR基金を通じた支援

医療や社会貢献活動、環境などさまざまな分野に関するCSR基金活動を実施しています。2023年度には、約5,000人の恵まれない子どもたちに対して奨学金のスポンサーとなり衣類や学用品などを贈呈する取組みを実施したり、障がいを持つ女性を対象にした編み物の職業訓練クラスを開催したほか、白内障患者858人のために5回のチャリティー眼科手術を支援しました。これらの支援額は、総額約45億ベトナムドン（27百万円※）となりました。

※ 2024年8月時点の為替レートにて換算



▲ 学用品の贈呈

DAI-ICHI LIFE

Gắn bó dài lâu.



▲ 障がいを持つ女性を対象にした職業訓練クラス



### 3

## コア・マテリアリティの解決に向けた取組み 金融包摂

### スター・ユニオン・ 第一ライフの取組み

スター・ユニオン・第一ライフでは、自社商品の他、インド政府が支援するマイクロインシュアランス商品を現地銀行と提携して販売しており、インド全土での保険普及に大きく貢献しています。

また、同社では農村部の女性の地位向上に向けた金融教育を実施し、金融・非金融の両側面からの支援に取り組んでいます。

#### 金融支援 マイクロインシュアランスの提供

スター・ユニオン・第一ライフでは、「Insurance for All by 2047（2047年までに全てのインド国民に保険を提供する）」というインド保険監督当局のスローガンの下、政府が推進する低コストの団体保険「Pradhan Mantri Jeevan Jyoti Beema Yojana (PMJJBY)」を、インド全土に販売網を持つパートナー銀行を経由して対面販売を行い、国民の保険普及に大きく貢献しています。

その契約件数は2024年3月時点で約1,300万件にもなり、スター・ユニオン・第一ライフはインド生命保険会社の中でも有数のマイクロインシュアランスの提供者となっています。

#### 非金融支援 農村部女性の地位向上に向けた金融教育プログラム

スター・ユニオン・第一ライフでは、農村部の女性の地位・収入向上を目的とした各種プログラムを提供しています。その中で、Bima Sakhi (Insurance Buddy) プロジェクトでは、金融・保険に関する意識向上研修を実施し、マハラシュトラ州、マディヤ・プラデーシュ州、西ベンガル州の3州での参加者数は、2024年3月時点で1,200人以上となりました。また、その受講者の中から保険の重要性と同社生命保険商品ラインアップをテーマとした選抜プログラムも実施しており、同社はこれらの取組みを通じて、生命保険へのアクセシビリティ向上を目指すだけでなく、インドにおける女性の雇用機会の創出とスキルアップに貢献しています。





## TAL/オーシャンライフの取り組み

TALでは、HIV感染症に感染されたお客さまに対しても保障をえる機会を提供することを目的に保険引受ガイドラインを改正するなどより多くの人々が保険へ加入することができる仕組みづくりに取り組んでいます。

また、非金融支援では、アボリジニおよびトレス海峡諸島民学生ヘインターンシップの機会を提供するなど、先住民コミュニティの教育・雇用支援にも取り組んでいます。

オーシャンライフでは、農村部など金融サービスへのアクセスが限られる人々を含め、オンラインチャネルなどを通じた保障機会の提供や、タイ規制当局との協力によるマイクロインシュアランスの提供によって、タイの人々の金融包摂に貢献しています。

### 金融支援 多様な層への保険商品提供 (TAL)

TALでは、2022年に保険引受ガイドラインを改正し、HIV感染者も生命保険、所得補償保険、および高度障害保険 (TPD) への加入が可能になる仕組みづくりに取り組んでいます。2023年4月以降、個人保険と団体保険の合計で28名のHIV感染者のお客さまにご加入いただきました。

### 非金融支援 アボリジニおよびトレス海峡諸島コミュニティへの支援 (TAL)

TALは、オーストラリアのアボリジニおよびトレス海峡諸島民に教育支援を行う団体と協力し、同コミュニティに対する経済および雇用支援に取り組んでいます。また、先住民の文化理解の促進を目的とした学習プログラムを開発し、これまでに800名以上のTAL従業員が受講しています。加えて、学生支援団体キャリアトラックーズと2016年にパートナーシップを結び、これまで合計22名のアボリジニおよびトレス海峡諸島民学生のインターンシップを行い、同コミュニティの支援に取り組んでいます。

### 金融支援 オンラインチャネルでの保険商品の提供 (オーシャンライフ)

オーシャンライフでは、オンラインチャネルを通じて、金融サービスへのアクセスが限られる地域を含め、タイの人々の保険に対するアクセシビリティの向上に貢献しています。

具体的には、信用生命保険「Credit Life for The People」の提供を通じ、金融アクセスが比較的容易でない地域などの個人ローンの借り手やその家族に対する保障を提供しています。

また、簡単な健康に関する質問に答えるのみで加入することができる医療保険商品「Ochi Small Health」を2022年から提供し、医療費による経済的負担を軽減する保障を提供しています。

### 金融支援 マイクロインシュアランスの提供 (オーシャンライフ)

オーシャンライフではタイ保険規制当局によるCSRの取り組みに参画し、団体保険による傷害保険の提供を行っており、2023年度には、2,955人の方にご加入いただきました。





3

コア・マテリアリティの解決に向けた取組み  
金融包摂

## プロテクトィブ・ 第一生命カンボジア・ 第一生命チャレンジの 取組み

プロテクトィブ、第一生命カンボジア、第一生命チャレンジでは各社金融・非金融支援を通じて、金融包摂の取組みを推進しています。

### 非金融支援 金融リテラシー向上のためのプログラム創設に資金を支援（プロテクトィブ）

プロテクトィブは、全米最大の非営利教育機関であるアメリカン・カレッジを通じて、教育サービスが十分に提供されていない地域における教育プログラム創設に資金支援を行い、年間 500-1,000 名の学生の金融リテラシーの向上に貢献しました。教育プログラムの内容には、クレジット・マネジメント、学生ローン・マネジメント、個人マネー・マネジメント、投資家教育や持ち家所有が取り上げられています。

### 金融支援 オンラインチャネルを通じたマイクロインシュアランスの提供（第一生命カンボジア）

第一生命カンボジアでは、カンボジアの所得の少ない層でも利用しやすいように、低廉な保険料で医的診査不要のデジタル保険プラン「BrightLife」を提供しています。最低保険料は年間 20 米ドルと手頃な価格となっており、保険の見積もり、加入、保険金の申請から支払いまですべてオンラインで完結することができます。

### 非金融支援 社員の個性を活かした雇用の創出（第一生命チャレンジ）

第一生命チャレンジは、従業員約 400 名中、障がいのある社員が約 300 名在籍し、知的障がい者や精神障がい者を中心に、それぞれの個性を活かして働けるよう幅広い業務を創出しています。主な業務は、当社グループより受託するデータ入力やスキャンなどの事務サポートをはじめ、名刺印刷、書類発送、喫茶（4 店舗）および清掃・整備など多岐にわたっています。仕事を通じて、各人の得意を活かし互いに補い合いながらスキルを伸ばし、新たな業務習得にもチャレンジしています。当社では、障がいがある人もない人も昇格できる職位制度が用意されており、任される（任せる）、チャレンジできる風土を大切に、一人ひとりが認め合い、支え合いながら成長に向けて取り組んでいます。



▲ 社員の個性を活かした雇用の創出  
（第一生命チャレンジ）